



学内の施設・設備及び労働環境に関するアンケート集計報告

2011年6月10日

島根大学職員組合では、職員の研究・教育環境及び労働環境の実状を把握し、その改善を図ることを目的として、2010年11月末から12月1日の約一週間にわたり職員アンケートを実施しました。その際、できるかぎり多数の職員の方々からのご意見をいただきたいと考え、島根大学の全事業場の職員の方々を対象に配布・回収させていただきました。アンケートは549部回収され、回収率は32%(松江キャンパス27%,出雲キャンパス37%)でした。お寄せいただいた数々の貴重なご意見は、職員組合の中央執行委員会で取りまとめを行い、「2010年度島根大学職員組合重点要求項目」の中の「休暇取得率の向上」及び「施設・設備の改善」の両項目に盛り込ませていただきました。さらに2011年5月2日、大学当局に今後の施設・設備改善等の施策に十分活かせる資料としてアンケート結果を提供いたしました。6月16日の団体交渉におきましても、調査結果の活用を改めて要求する予定です。

なお、アンケート結果の詳細は、島根大学職員組合ホームページの以下のサイトにおいてご覧いただけます。是非一度ご参照ください。

<http://sula0043.soc.shimane-u.ac.jp/kumiai/2010chosa.pdf>

*

最後になりましたが、この度の職員アンケートにご協力いただいた職員の皆さまに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

島根大学職員組合

中央執行委員長 板村 裕之